

2011年10月19日

(第3種郵便物認可)

# 私の視点

今年が国際森林年です。世界を挙げて森林についての理解を深め、森林の役割を学び、森

林を育てることの大切さを知り、そして実践することが求められています。経済成長の一方で、自然の持つ力を忘れがちな私たちが、あらためて自然の大きな力を感じなければならぬ年でもあります。

わが国の森林は、戦前・戦中・戦後に植えられた人工林が多くを占めており、今、間伐などの作業を進めていく必要があります。間伐材も単板積層材・集成材など、建築用材としての価値も高められているところで、山に放置されていた間伐材は今、住宅・建築用として製品化されています。

森林は環境に重要な役割を果たしており、特にCO<sub>2</sub>

## 森林を育て、守る体験を

吸収力は他に代わるものはありません。そのほかにも水環境、災害対策などその役割は幅広く重要です。また、川上・川下の連携、多くの人に森林に関わっていただくことも重要で、9月25日には第10回の植林作業体験事業を行いました。環境市民を主に、全員で十人の植林作業でした。山を管理することの大変さ、重要さを感じた「次世代を担う子供たちにさせた」「もっとうさんの人が経験するべき」といった感想をいただきました。

今年はおと3回の体験事業を計画しており、グループで申し込みをいただければ特別なコース設定も考えています。ぜひ、体験していただき、心地よい汗を流していただきたいと思います。

矢田 治業(巨港町石見、NPO法人アオレストアカテミージャパン理事)

今年が国際森林年です。世界を挙げて森林についての理解を深め、森林の役割を学び、森林を育てることの大切さを知り、そして実践することが求められています。経済成長の一方で、自然の持つ力を忘れがちな私たちが、あらためて自然の大きな力を感じなければならぬ年でもあります。

わが国の森林は、戦前・戦中・戦後に植えられた人工林が多くを占めており、今、間伐などの作業を進めていく必要があります。間伐材も単板積層材・集成材など、建築用材としての価値も高められているところで、山に放置されていた間伐材は今、住宅・建築用として製品化されています。

森林は環境に重要な役割を果たしており、特にCO<sub>2</sub>

吸収力は他に代わるものはありません。そのほかにも水環境、災害対策などその役割は幅広く重要です。また、川上・川下の連携、多くの人に森林に関わっていただくことも重要で、9月25日には第10回の植林作業体験事業を行いました。環境市民を主に、全員で十人の植林作業でした。山を管理することの大変さ、重要さを感じた「次世代を担う子供たちにさせた」「もっとうさんの人が経験するべき」といった感想をいただきました。